

「地域における公益的な取組」

1 施設名

沼木敬寿園

2 取組の名称

環境美化

3 取組内容について

① 具体的な内容

1、沼木敬寿園は町内会へ入会しており、年に2回「春の一斉清掃」「秋の一斉清掃」へ職員5～6名が毎年参加し、町内で定めた場所のゴミ拾い、草取り等、春には道路側溝の土砂上げを町民と一緒にやっている。今年の「春の一斉清掃」も職員5名が参加し、無事終了している。

2、沼木敬寿園では、各種委員会終了後に、委員が計画書（予定表）に沿って、施設内外の「5S活動」（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を行っている。また、衛生委員会の安全衛生活動推進チームの中でも「5S・KY活動推進チーム」が活動しており、5S活動場所は施設内外全体に及び、屋上や駐車場も活動場所である。推進チームが職場内外を巡視し、5Sが必要な場所を写真に収めて、全職員で「5S活動」を行っている。

② 実施に至る経緯

1、回覧板をとおして、年2回「一斉清掃」の案内がくることになっており、それにより日程を確認し、毎回参加している。

2、平成24年沼木敬寿園開所当初より、施設の「事業計画書」へ「5S活動」が組み入れられており、職員入職時には「5S活動」の説明を行い、各委員会終了後に、短時間ではあるが、自主的に委員が施設内外の掃き掃除や片付け等行うなど職場環境改善のための取り組みを数年前より行っている。「5S活動」は習慣付いており、推進チームとともに現在も活動は継続している。

③ 参加対象者及び参加費用

1、2、参加対象者は職員であり、参加費用はかからない。

④ 予算や人員体制など

1、2、予算は必要ない。人員体制は全職員対象で、勤務調整し勤務時間内に地域活動や「5S活動」を行っている。

⑤ 取組による変化や効果

1、町内の「一斉清掃」は地域貢献活動の1つでもあり、年2回ではあるが地域の一員として積極的に挨拶や会話を通して地域住民との交流を図り、施設のPRもさりげなく行いながら、施設を少しでも知って頂く良い機会となっている。

2、新人職員には入職時に「5s活動」の説明を行い、数年前より定期的な「5s活動」を継続していることで、全職員「5s活動」の意識は持っている。時々職場見学者を施設案内すると、「明るくて、きれいな施設ですね」と評価されると、5s活動

の大事さを実感し継続できていることもある。

⑥ 今後の展望

1、「一斉清掃」時には積極的に挨拶を行い、ユニホーム着用しての参加でもあり、地域住民の方々とも顔なじみになり、年2回ではあるが、交流を深める機会にもなっている。今後も地域の一員として、「一斉清掃」だけではなく、様々な地域貢献活動へ参加していきたい。

2、掃除や片付け等をするのは当たり前のことではあるが、なかなか継続してできない現状もあるため、全職員の意識付けや習慣付けがとても重要である。利用者の安全な生活のため、また働きやすい職場環境にするため、全職員同じ意識で足並み揃えてこれからも「5 s 活動」を継続していきたい。

4 取り組みの様子

